



待ち遠しいな…楽しみだなあ

足羽更生園では「社会参加活動」を通して、利用者の方々の外出する機会を多く設けています。お店でコーヒーやパフェを食べたり、お買い物に出かけたり、ときには「朝倉氏遺跡」で歴史に触れたり…いろいろな場所に出かけ、ふだんの生活とは違う雰囲気味わっています。

今回はその活動の一環

「ハッピードリームサーカス」に出かけて

期待！興奮！感動！！



として、ハッピードリームサーカスから招待を受け、足羽更生園すべての利用者の方を対象に数回に分けて出かけました。

「いざ！サーカスへ♪」

サーカスに出かける前は、廊下や掲示板に貼られたポスターを見ながら「こんな出るの？」（ピエロを指さし）面白い顔など、期待と緊張の入り交じる思いが利用者の方の興奮を最高潮にさせていました。

そんな期待を膨らませ、いざサーカスへ！

車窓から、青と白のサーカスのテントが見えるとバス内は歓声に包まれました。サーカスでは空中ブラン



観覧中

コ、ネットゲージ内を四輪車とバイクが駆け回るカースタントショーなどなど。目で見て、耳で音を楽しみ、また火を使う演目では火の熱さを肌で感じるなど、五感をフル活動させるものばかり。想像以上の光景が目の前で披露され、とても刺激的な時間を過ごしました。

利用者の方からの手紙

サーカス面白かったです。
3つの輪(大車輪)すごかったです。
空中ブランコまた見たいです。



サーカス良かったよ♪ピエロ面白かったよ。絵の人はピエロだよ。また、行きたいわ。サーカス驚いたわ！
ありがとう。ありがとう。



サーカス楽しかったよ。
車とバイクと一緒に走るのが一番すごかった。
また行きたい♪
ありがとうございました。





ふだんの外出時、バスからなかなか降りない利用者の方もサーカスでは終始座って楽しまれ、またある利用者の方はピエロのボールを欲しがり追いかけるなど、ふだんの生活では見られない姿に職員も思わず微笑んでしまいました。

「サーカス関係者からのメッセージ」

人間の限界に挑戦する姿、いのちをかけた技は足羽更生園の利用者の方へ驚きと感動をご提供できたと思います。これからも利用者の方には素直な心で

作業に取り組んでいただき、元気に一生懸命に生きて悔いのない人生を歩んでいただきたいと思います。一緒に新しい明日へ歩んで行きましょう。

ドリームサーカス(株)
事務局長 鈴木恒人 様

今回はハッピードリームサーカスからの招待を受けて、ふだんの生活では味わえない興奮、感動をしました。さまざまな機関や地域とのつながりが利用者の方の生活をより豊かで実りのあるものにして下さいます。今ある輪を大切に、そしてこれからもたくさんの輪を広げ、多くの感動や喜びを利用者の方と共にわかち合いたいと思います。

みんなの広場 ～職員紹介～



カペラ寮 リーダー
中川 和典 支援員

中川さんは「よさこい」チーム『越前^{いっちょうら}一張羅 & キャンディポップ S. J.』のメンバーの一員。このチームは2010年福井ぺんたワイワイ夏祭り「ぺんたYOSAKOI イッチョライ」で52チーム中、見事大賞を獲った強豪チームです。

よさこいは「踊り子、声だし、旗振り」に分かれており、中でも「声だし」は曲に迫力をもたせ、踊り子の気持ちを振り立たせる重要な役目です。

中川さんはこの「声だし」を担当し、盛り上げています。

これからも「よさこい」を通して福井に最高の夏を届けてくれるでしょう♪♪♪